

# 川崎市管工事業協同組合 における事例

## ■ 事業所概要 ■

事業所名	川崎市管工事業協同組合
従業員数	組合員数123社(組合職員・嘱託29名)
事業種別、事業内容	建設業
防災対策の特徴	区ごとに組合員がおり、早急に復旧作業ができる。 市民に対し応急給水訓練・拠点組立給水研修実施 その他、応急給水用資器材等点検業務実施
所在地	本部事務所 川崎市川崎区宮本町5-5 宮内出張所 川崎市中原区宮内2-7-6
連絡先	044-222-7700
本市との連携状況	防災協力事業所登録(平成25年6月)
防災協力事業所としての協力内容	<b>平常時</b> ◎地域の防災訓練への参加 <b>災害時</b> ◎飲料水(缶・ペットボトル飲料等)の提供 ◎一時避難場所等の提供(駐車場:中原区宮内2-7-6)
企業・事業所URL	<a href="http://www.kawakan.org/">http://www.kawakan.org/</a>

## ■ 事例内容 ■

### 防災対策のきっかけ

- ◎阪神大震災・東日本大震災を教訓に防災の重要性を感じたため。
- ◎川崎市と災害協定を締結している。



避難場所(宮内出張所)

### 社員の安全確保策

- ◎ヘルメット等防災関連用具の購入
- ◎発災時の避難場所確認等の教育



防災用ヘルメット・防寒着・ラジオ

### 建物等の破損防止策

- ◎現在検討中

### 企業内備蓄

- ◎川崎市の水「恵水」500本備蓄
- ◎給水用ポリタンク100個備蓄



備蓄用飲料水(川崎市の水「恵水」500本)

### 二次災害防止策

- ◎現在検討中

## 上記以外で行っている防災対策

- ◎耐震化推進
- ◎停電対策(停電電話設置、災害時優先電話登録、発電機購入等)
- ◎市民救命士講習受講



停電電話・災害時優先電話



自家用発電機

## 防災対策マニュアルの作成

- ◎緊急連絡網、災害時応援マニュアル等

## 東日本大震災の際の被害状況、節電の取組等

- ◎被害は特になし。電車等交通機関が止まり事務所に泊まった。
- ◎事務所照明をLEDに変更、節電のポスターを事務所に貼り、周知徹底した。



事務所 LED化

## 地域の防災訓練や会合への参加などの実績

- ◎市民に対し応急給水訓練・拠点組立給水研修を実施
- ◎その他、応急給水用資器材等点検業務を実施